

令和5年

NORTH LIBRARY

9月号



## おすすめ本

☆今月は読書感想文特集です☆

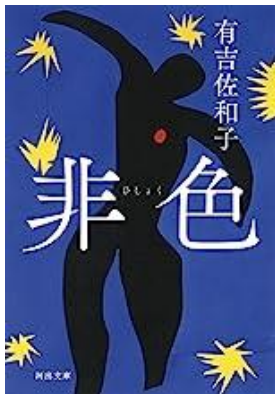


### 『北欧でみつけたサステイナブルな暮らし方』

食品ロスを減らすためにわたしたちにできること

井出留美 作

「サステイナブル」とは「持続可能な」とか「ずっと続けていける」という意味です。コロナやウクライナ戦争が起こり、他人事ではなく、この日本でも食糧不足が危ぶまれています。また物価は高騰を続け、今までと同じ暮らしは難しくなっています。この本は、食べ物とエコロジーの第一人者である作者が、SDGs 最先端の国、北欧で見た食品ロスを防ぐためのヒントをたくさん載せています。地産地消ホテル、食料廃棄物を燃料に走る市営バス、おしゃれな賞味期限切れスーパー…。北欧の企業のユニークな取り組みを徹底取材!! 「スウェーデンは自分より地球の安心安全を考えている」



### 『非色』 有吉佐和子作

この本は1967年11月に角川文庫から刊行された『非色』の再文庫化です。著者は昭和6年生まれ。

日本女性の笑子は終戦直後、黒人米兵と結婚し、子供をもうけ戦争花嫁としてニューヨークに渡る。ハーレム・半地下室での貧しい暮らしと、凄まじい人種差別に遭い、差別とは何なのかを真剣に考える。

今、この小説が話題となり、その考察の深さに多くの人が感銘を受けています。学校の授業にも取り上げられたりするなど、一読の価値はあると思います。



### 『おやすみ、東京』 吉田篤弘

東京、午前一時。この街の人々は、自分たちが思っているよりはるかに、さまざまなどころ、さまざまな場面で誰かとすれ違っている——映画会社で〈調達屋〉をしているミツキは、ある深夜、「果物のびわ」を午前九時までに探すよう頼まれた。今回もまた夜のタクシー〈ブラックバード〉の運転手松井に助けを求めたが……。

それぞれが、やさしさ、淋しさ、記憶と夢を抱え、つながっていく。月に照らされた東京を舞台に、私たちは物語を生きる。幸福な長編小説。

☆新 着 図 書 案 内☆

1	手で見るぼくの世界は	檜崎茜
2	シタマチ・レイクサイド・ロード	濱野京子
3	パップという名の犬	ジル・ルイス
4	非色	有吉佐和子
5	木挽町のあだ討ち	永井紗耶子
6	極楽征夷大將軍	垣根涼介
7	世界でいちばん透きとおった物語	杉井光
8	客観性の落とし穴	村上靖彦
9	ものがわかるということ	養老孟司
10	北欧でみつけたサスティナブルな暮らし方	井出留美
11	おやすみ、東京	吉田篤弘
12	語らいサンドイッチ	谷瑞恵
13	サード・キッチン	白尾悠
14	まぼろしのパン屋	松宮宏
15	「立方体が描けない子」の学力を伸ばす	宮口幸治
16	引き裂かれるアメリカ 銃、中絶、選挙、正教分離、最高裁の暴走	町山智浩
17	孤独という病	池田清彦
18	江戸の給与明細	安藤優一郎
19	サル化する世界	内田樹
20	ディープフェイクの衝撃 AI技術がもたらす破戒と崩壊	笹原和俊
21	本気になればすべてが変わる	松岡修造
22	舞姫 まんがで読破	森鷗外
23	もう一つの箱根駅伝	市川真也
24	体験取材！トルコ	(嶋先生が載ってます) 吉田中正
25	キングダム 68	原泰久
26	一日一話、読めば心が熱くなる365人の生き方の教科書	藤尾秀昭
27	俺しかいない	堂安律
28	蚊学入門 知って学んで闘って	一盛和世
29	あやかし草紙 三島屋変調百物語 伍之続	宮部みゆき
30	黒武御神火御殿 六之続	宮部みゆき
31	みんなで地球をまもる	ベン・ホアー
32	地下世界をめぐる冒険	ウイル・ハント
33	「本当にやりたいこと」のかなえ方	伊佐敷隆弘
34	自分を愛するということ (あるいは幸福について)	佐々木ののか
35	いいね！ボタンを押す前に	治部れんげほか
36	東大生の百人一首ノート	東京大学かるた会
37	大人のマナー術	辛酸なめ子
38	口訳 古事記	町田 康
39	ワンルームから宇宙をのぞく	久保勇貴
40	今宵も喫茶ドーダーのキッチンで	標野 凧
44	マカン・マラン 二十三時の夜食カフェ	古内一絵
45	めぐり逢いサンドイッチ	谷瑞恵
46	娘がいじめをしていました	しろやぎ秋吾
47	いしづみ	広島テレビ放送編
48	メンタルを強くする食週間	飯塚浩

